



2011年10月
第3号

発行 社会医療法人 福島厚生会
福島第一病院 内視鏡室

胃瘻あれこれ

～胃瘻の基礎から管理方法まで～

第3号は、胃瘻カテーテルの交換についてご説明します。

胃瘻カテーテルは、一生同じものを使用する事は出来ないため定期的な交換が必要になります。使用する胃瘻カテーテルの形状によって使用できる（交換までの）期間が違ってきます。

胃瘻カテーテルの交換時期は？

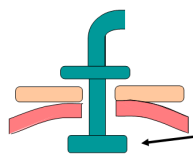
胃瘻カテーテルは、同じものを長期間使用し続ける事は出来ません。

衛生的に安全な使用の為に、**定期的な交換が必要**になります。

では、交換時期とはどのくらいの期間なのでしょう？

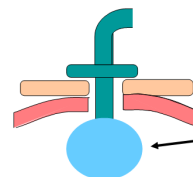
交換時期は前号でお話した胃の中の形状によって違いがあり、保険診療では交換の期間にも決まりがあります。

胃の中の形状の違い



胃瘻カテーテルが抜けないように胃の中にあるストッパー部分が、変形しにくい形状の

バンパーである



胃瘻カテーテルが抜けないように胃の中にあるストッパー部分が、蒸留水を入れて膨らます

バルーンである

交換可能になる期間と交換推奨期間



バンパー型の胃瘻カテーテルは

- ① 4～6ヶ月ごとに交換する
- ② 4ヶ月以上使用しないと保険請求できない

バルーン型の胃瘻カテーテルは

- ① 1ヶ月程度での交換が必要
- ② 24時間以上使用後は交換時の請求が出来る

【交換時期の一例】

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
バンパー型で 10月1日に交換実施 	基本的に交換実施出来ない期間 ⇒交換の場合自己負担の可能性あり				2月1日以降交換可能 4月上旬までに交換を行う事が推奨		
バルーン型で 10月1日に交換実施 	10月2日以降交換可能 11月上旬までに交換実施	1ヶ月以上使用した場合、バルーン内の水が自然に漏れたり破れやすくなるので、長期間使用するのには推奨されない					

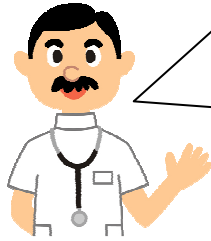
*胃瘻造設実施後、初めて交換される場合は交換までの期間に決まりはありません。

胃瘻に関する問い合わせ

福島第一病院 地域連携室 Tel 024-557-6601
内視鏡室 Tel 024-557-5111 (代) 内線 155

胃瘻についての疑問にお答えします！

Q1：交換時期になる前に汚れがひどくなってしまったら？



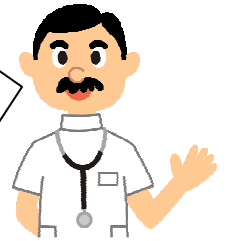
A1

汚れ（栄養剤や薬剤など）が付いてカテーテルが変色した状態が強い場合には、カビなどの原因にもなります。衛生上、良い状態とは言えませんので、直接確認した後に交換する事をお勧めすると思います。しかし、バンパー型は**4ヶ月以上**、バルーン型は**24時間以上**使用しなければ医療保険が適応となりません。頻回になると、自己負担での交換になる可能性もありますので日常の管理を徹底していただきたいと思います。

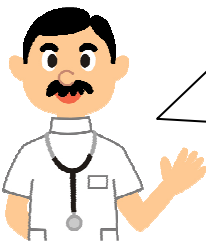
Q2：交換時期になる前にカテーテルが抜けてしまったら？

A2

カテーテルが抜けてしまった場合、そのままにしておいては瘻孔（カテーテルを通してある穴）が閉じてしまいます。速やかにカテーテルの再挿入を行う必要があります。この場合、抜けてしまったカテーテルを持参していただければ挿入時の確認などに掛かる費用負担のみで実施出来ます。もしカテーテルが破損してしまった場合には、新しいカテーテルへの交換が必要になり通常の交換時同様に費用が掛かります。



Q3：忘れていて交換時期を過ぎてしまったら？



A3

交換推奨期間とは、安全に使用出来て、交換時にもトラブルが起きにくい期間で設定しています。その期間を過ぎてしまったからといって、交換できなくなる訳ではありませんので、気づいてから早めに交換されればほとんどの場合問題ありません。ただし、あまり長期間使用してしまいますと、カテーテル自体の劣化が起きてしまい交換時に思わぬトラブルになる事もありますので、交換時期の確認は忘れないようにしてください。

Q4：胃瘻カテーテル交換の際の費用は？

A4

胃瘻カテーテルの交換時には、下記の費用が必要となります。

- ① 交換用胃瘻カテーテル本体の費用
- ② 交換後に透視で確認する費用
- ③ 交換時に使用する薬剤の費用

上記合計で3,000円～10,000円程度の負担が必要となります。

